

「埼玉県と川口市」 新たな舞台 県政へ!



人とまちの
元気をめざし、
地域力で
未来づくり!



板橋ともゆき

2015

Itabashi Tomoyuki Report

vol.41

未来づくりのための政策

健康と癒しの人づくり

- 川口保健所の設置等、
保健福祉行政の充実
- ◎ 医師数の確保と医療体制の充実
- 学校の教育力向上政策の推進
- 子育て支援の充実
- ◎ 特別支援学校の新設
- いじめ根絶に向けた取り組み

活力ある産業づくり

- ◎ 60万市を見据えた
中核市移行への環境整備
- ◎ 県内中小企業者育成及び工業製品と
県産品愛用の推進
- 緑の保全、活用、創出事業の推進
- ◎ 地産地消の更なる推進及び
農業の競争力強化
- 創業・ベンチャー支援と企業の誘致

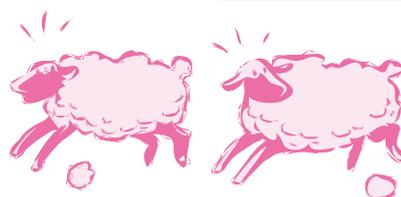
安全・安心に守られた地域づくり

- ◎ 市内の警察官の増員と
新たな警察署の設置
- 危機管理に備えた体制の充実強化
- ◎ 日暮里舎人ライナーへの
公共交通アクセス推進
- 市内郊外地域における
都市計画道路と区画整理事業の推進
- 都市型水害対策と河川・水路改修
- ◎ 市内一部地域の都市計画変更
(市街化・調整・用途地域等)

環境と絆の暮らしづくり

- 川のまるごと再生プロジェクトの推進
- 再生可能エネルギーの推進強化
- 女性の働きやすい社会環境の整備

◎ 県政が主体となるもの
○ 県政と市政が連携するもの
□ 国政、県政、市政が連携するもの



板橋ともゆき 市政レポート

中核市への移行について

去る11月11日、市長は、県庁に上田知事を訪ね、中核市移行に向けた協力、とりわけ優秀な人材の確保と育成について、手厚い支援を要請したところで、県としても、移行がスムーズに整うよう支援する考えを、知事から承ったところです。

今後は、本市の中核市移行基本方針の下、より効率的で効果的な行政運営を目指し、県との綿密な協議を行ないながら、全庁を挙げて鋭意取り組んで行くとの事です。



「川口市市民ボランティアの日」の制定について

本市では、「まちはみんなで作るもの」をスローガンに、市民との協働によるまちづくりを積極的に進めているところで、市民によるボランティア活動は大きな柱の一つとなっており、誰もが生き生きと活躍できる「みんなで作る川口の元気」を一層推進させるためにも、市民との協働や市民ボランティアの力が不可欠であるとの考えから、この思いを市民の皆さんと共有するため、去る10月19日に開催された「第13回ボランティア見本市」において、「市民ボランティアの日」とする事が宣言されました。

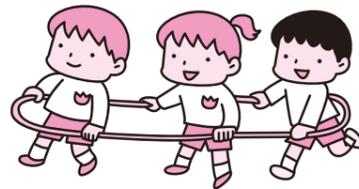


保育所整備について

国においては、子育て支援の充実を目的に「子ども・子育て支援新制度」への移行を来年度に予定していますが、本市においても、喫緊の課題である待機児童を解消するため、今年度、民間事業者による保育所の建設や賃借による開設に対して本市独自の補助制度を創設し、施設整備の促進を図っていました。

その結果、今年4月の開所に向けて、認可保育所11施設、定員741人、低年齢児を対象とした小規模保育事業30施設、定員470人の整備が進められ、合わせて受入枠1,211人の大幅な拡充が図られると見られます。

市長は本市を、子どもを産みやすく、育てやすいまちにしたいと思い、「政策宣言30」に「子育て・保育環



「川口市いじめの防止等」のための基本的な方針について

境の充実」を掲げています。現在本市では、認可保育所に入所できない児童が1,000人を超える状況にあります。この度の整備により、少しでも多くの市民の願いが叶えられるものと考えています。

本市は過日、「子育てに力を入れていく自治体」として、テレビ番組で紹介されました。「元気なまち川口」の実現のためには、若い世代の活力が不可欠なことから、今後も引き続き、子育て世代が住みやすいまちづくりに、鋭意取り組んで行くとの事です。

いじめはすべての児童生徒に係わる問題であり、いじめ防止等の対策は、すべての児童生徒が安心して学校生活を送るために欠かせないものと考えます。

そうしたことから、学校におけるいじめ問題の克服に向けて、市全体で取り組み、いじめ対策を総合的かつ効果的に推進するため、この程「川口市いじめの防止等」のための基本的な方針」が策定されました。

この方針では、「いじめの防止等」のために川口市が実施する施策、「いじめの防止等」のために市立学校が実施する施策」を明らかにし、「いわゆる「重大事態」が発生

した際の対処として、教育委員会の下に「川口市いじめ問題調査委員会」を、市長の下に「川口市いじめ問題再調査委員会」を、それぞれ必要に応じて設置する事になりました。

今後は、学校はもとより、市や家庭、地域社会、関係諸機関がそれぞれの立場を自覚し、相互に連携を図りながら「学校からいじめをなくす」という共通認識の下、いじめ防止を徹底すべく、全力で取り組んで参ります。

（仮称）川口市火葬施設について

去る9月25日、（仮称）川口市火葬施設建設工事に関して、総合評価方式により入札を行ないました結果、残念ながら全者辞退のため取り止めとなりました。早速、辞退原因について調査いたしましたところ、東日本大震災の被災地での復興の進展や東京オリンピック開催に伴う建築需要の増大による建築資材価格及び労務価格の著しい上昇により、公共建築物の設計単価と実勢単価に大きな乖離が生じたことが主な要因であると判明されました。

今後、実勢単価を踏まえて、改めて市内事業者や市産品の活用促進を念頭に置いた総合評価方式による一般競争入札を実施し、川口市の悲願である火葬施設の早期完成に向け、引き続き取り組んでまいります。



いじめの防止等」のために川口市が実施する施策、「いじめの防止等」のために市立学校が実施する施策」を明らかにし、「いわゆる「重大事態」が発生



去る9月25日、（仮称）川口市火葬施設建設工事に関して、総合評価方式により入札を行ないました結果、残念ながら全者辞退のため取り止めとなりました。早速、辞退原因について調査いたしましたところ、東日本大震災の被災地での復興の進展や東京オリンピック開催に伴う建築需要の増大による建築資材価格及び労務価格の著しい上昇により、公共建築物の設計単価と実勢単価に大きな乖離が生じたことが主な要因であると判明されました。

今後、実勢単価を踏まえて、改めて市内事業者や市産品の活用促進を念頭に置いた総合評価方式による一般競争入札を実施し、川口市の悲願である火葬施設の早期完成に向け、引き続き取り組んでまいります。



フェイスブック
<http://ja-jp.facebook.com/tomoyuki.itabashi>
twitter (ツイッター)
http://twitter.com/itabashi_tomo



板橋ともゆき プロフィール



昭和36年11月4日(五年) 川口市東本郷生まれ
 血液型:B型
 こばと幼稚園 新郷小学校 東中学校
 市立川口高等学校 中央工学校 卒業
 資格:宅建 2級建築士
 不動産コンサルティングマスター
 ファイナンシャルプランナー (AFP)
 平成23年市議3期目当選 (4118票)
 平成24年第65代市議会議長

市議会議員に出来る事は何なりとご相談ください!



板橋ともゆき政務活動事務所

〒334-0061 川口市新堀 8 4 1 番地

TEL.048-281-5246 FAX.048-285-9644

e-mail itaba-fp@sainet.or.jp

携帯でサイトへ!

各社のバーコード対応機種でご利用出来ます。



**出前市政
報告会!**

板橋ともゆきは、一人でも多くの市民の皆様にも市政の現状や課題をお伝えするため、出前市政報告会を行っています。「川口市政、市議会に言いたい事がある。」など、報告にとどまらず、ざっくばらんな市政について意見交換が出来ればと思っています。ご希望の方は、メールかFAXにてご連絡下さい。お待ちしております。

ご意見・ご要望を下さい!

市政全般について、板橋ともゆきについて等、どんなことでもかまいません。ざっくばらんなご意見・ご要望をお待ちしています!

FAX

◆ご意見を記入して下さい。

送信用紙 **048-285-9644**

フリガナ
お名前

住 所 〒 -

電話番号

FAX 048-285-9644